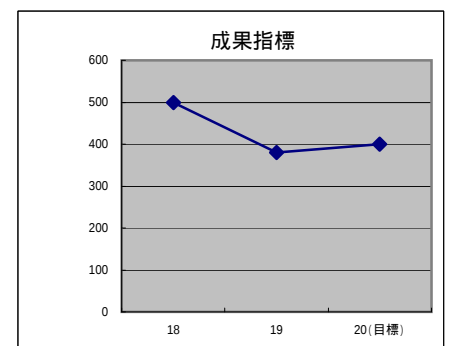
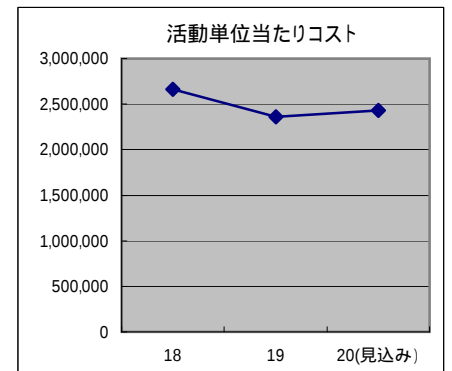


事務事業名		市民に向けた人権啓発イベント等の事業		予算科目	会計	1	一般会計	
					款	3	民生費	
					項	1	社会福祉費	
					目	7	人権施策費	
					事業	3	人権擁護推進	
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	4	魅力ある地域社会を拓く活力あるまち					
	施策(節)	1	平和意識・人権尊重					
	施策の方向	(2)	人権教育・人権啓発の推進	作成部署 市民人権部人権推進課				
関連する計画等				連絡先	072 - 958 - 1111 内線 1053			
事業の目的								
対象(誰を・何を)								
市民及び市内在勤・在住者								
意図(どういう状態にしたいのか)								
啓発冊子(物品)の作成・配布やフォーラム・セミナーを通じ、人権意識の高揚を目指す。								
事業の内容								
・人権に係る啓発冊子や啓発物品を企画作成し、市のイベントで配布したり、人権セミナーの教材として活用する。 ・市民フォーラム「きらりはびきの」を人権啓発推進協議会と共催する。(L I C はびきの / 500人規模) ・ふれあい施設見学会(平成18年度まで)や市民セミナー(平成19年度から)の開催。								
根拠法令等		人権教育及び人権啓発の推進に関する法律・羽曳野市人権条例						
事業開始時期		☐ 昭和 ☐ 平成 年 月開始 ☒ 明確にはわからない		終了年度		平成 年度		
事業開始時からの状況変化		社会状況の変化とともに人権課題も変化している。 (ドメスティック・バイオレンスやインターネットによる人権侵害など、新しいカテゴリーの発生)						
市民や議会の要望								
実施手法		☐ 直営 ☒ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 補助金・助成金 ☐ その他()						
委託先		☐ 外郭団体委託 名称 ☒ 民間委託		委託内容		講演委託業務		

区 分		18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)
事業費【1】	(千円)	1,130	1,207	1,405
人件費【2】	(千円)	4,200	5,880	5,880
職員数	正規職員	0.50 人	0.70 人	0.70 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	超過勤務(参考)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】		5,330	7,087	7,285
財源内訳	国費			
	府費	610	610	510
	市債			
	その他(手数料・使用料等)			
	一般財源	4,720	6,477	6,775
活動指標(事業の活動実績)【B】		18年度	19年度	20年度(目標)
イベント等開催回数	回	2	3	3
啓発冊子等作成冊数	冊	2,160	2,120	2,000
活動単位当たりコスト(【A】/【B】)		2,665,000 円	2,362,333 円	2,428,333 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		44 円	59 円	61 円



成果指標	指標名	指標設定の考え方	平成18年度	平成19年度	平成20年度
	「きらりはびきの」参加者数(人) (式)	市民フォーラム「きらりはびきの」にどれだけの市民が参加したか	目標 500	500	達成率(%) 400
			実績 500	380	76.0%
	啓発冊子等配布率(%) (式) 配布数÷作成数×100	作成した啓発冊子等をどれだけ活用できたか	目標 100	100	達成率(%) 100
			実績 75	80	80.0%

